

森づくり最前線

中越森林管理署 六日町森林事務所 森林官 新井 聡祐



南魚沼盆地と八海山

私の勤務している六日町森林事務所は、新潟県南部の南魚沼市に所在し、群馬県境をなす三国山脈沿いの国有林約一万八千七百haを管理しています。南魚沼市は、中央に魚野川が流れる魚沼盆地にあり、全国的にも高い評価を受けている魚沼産コシヒカリを中心とした農業を振興、冬季は市街地でも積雪が2mを超える全国有数の豪雪地帯で、スキー場を多数有しウィンタースポーツの盛んな市でもあります。その他、今年9月に南魚沼市を含む3県7市町村をつなぐ全長約307kmのスノーカントリールート(雪国観光圏域内を巡るロングトレイル)がオープンし、多くの人が訪れるのが期待されているところです。



巻機権現社大祭

管内の国有林には、霊山と呼ばれる、「八海山」(標高・千七百七八m)と「巻機山」(標高・千九百六七m)があり、山伏の神事として「火渡り」が毎年行われます。特に、巻機権現社境内で行う火渡り祭りは、里山伏による火渡り勤行が執り行われ、ボーツというほら貝の音は、静かな山の自然のなかで心地よく響き、炎の舞い上がる様は幻想的でとても迫力があります。修験者による火渡りの後には、一般の方も参加する事ができますので、ぜひ体験してみてください。

この巻機山周辺の国有林は、中越森林管理署管内にある「利根川源流部・燧ヶ岳周辺森林生態系保護地域」と「佐武流山周辺森林生態系保護地域」を結び「緑の回廊



巻機山

態系保護地域」を結び「緑の回廊三国線」(延長約56km)が含まれており、原生的な天然林が多いこの地域一帯の貴重な自然環境を後世に残すため、森林の維持・保全に努めているところです。

そのため、管内の人工林は全体の約4%と面積は少ないですが、平成27年から南魚沼市・南魚沼森林組合・株式会社戸田組と当署で「南魚沼市山口地域森林整備推進協定」を結び周辺民有林と協力し路網等の基盤整備や施業の集約化により、計画的・効率的な木材生産、森林整備が図れるよう取組を行っています。また、管内の森林施業にあたっては、イヌワシ等の希少猛禽類の生息環境の維持向上を図るため、「中越森林管理署におけるイヌワシ



ナラヒロタマルタマフシ(樟葉早丸玉附子)
クマバチの一種がナラ類の葉に産卵している虫こぶ。
夏〜秋にかけて赤く色づき、翌春に羽化した成虫が出る。

私は4月に赴任してきたばかりですが、現場の最前線にいる森林官として、先人により手入れされてきた森林を、より良く・身近に感じてもらえる森づくりを目指し、民有林関係者の皆さんと連携して、邁進してまいります。



共同施業団地の間伐状況

シの保全を考慮した森林施業等の指針」に基づき、地域の状況に精通した有識者の意見を踏まえて実施しています。